

ギリシア語パピルス講習会 2015年3月18-20日

講師：アミン・ベナイサ (Amin Benaissa) 博士

オクスフォード大学古典学部准教授、レディー・マーガレット・ホール フェロー

世話人：藤井 崇 京都大学白眉センター特定助教

日時：2015年3月18日(水)、19日(木)、20日(金)

9時30分—10時30分、10時45分—11時45分、12時—13時

会場：京都市左京区吉田牛ノ宮町 京都大学白眉センター 2階会議室(下記地図「西館」)

講習内容：ヘレニズム時代ならびにローマ時代のエジプトより出土したパピルス史料、特に Documentary Papyri を概観します。基本史料集成・データベースの使い方、歴史学の分野に関する基本テーマと重要史料の概観、重要参考文献の確認、実際の解読の体験など。一部、Literary Papyri についても講習してもらう予定です。講習は英語でおこなわれます。

対象者：20名の参加者を募集いたします。ギリシア語パピルスに興味があり、ごく初歩のギリシア語の文法知識があり、英語の初歩の会話能力と一定程度の読解能力がある方なら、どなたでも歓迎いたします。Literary Papyri についても少し話してもらう予定です。文学畑の方も楽しめる内容かと思えます。ハンドアウト準備ならびにお茶代の実費をいただく可能性があります。希望者があれば、3名を限度に自分の研究紹介(15分程度)をしてもらうことも考えています。

申し込みと宿泊斡旋：1月18日までに藤井崇 (fujii.takashi.3c@kyoto-u.ac.jp) にメールにてご連絡ください。京大近くの宿舎を安価に予約できる可能性がございますので(申し訳ございませんが、確約はできません)、ご希望の方は申し込み時にお伝えください。

